

トヨタ紡織、インドで現地自動車メーカーへの営業活動を強化 ～ レラングループと営業新会社設立に合意 ～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：豊田 周平）は、インドでシートをはじめとする自動車部品事業を行うレラングループ※（Relan Group of Industries、会長：N.D. Relan）と、自動車用内装部品の営業活動を行う新会社「トヨタ紡織レランインド」を設立することに合意しました。新会社は、トヨタ紡織のアジア・オセアニア地域統括会社であるトヨタ紡織アジアと、レラングループの自動車部品会社であるシャルダ・モーター・インダストリーズ・リミテッド（Sharda Motor Industries Limited）が出資します。

トヨタ紡織グループは、インド市場を重要な市場のひとつとして捉え、営業体制を強化し事業拡大を目指しています。トヨタ紡織とレラングループの2社は、トヨタ紡織のグローバルな技術開発力と高品質なモノづくり技術、そしてレラングループの営業・調達力を融合し、インドでの自動車用シートの事業拡大で協業することに昨年基本合意しました。営業新会社は、トヨタ紡織の技術部門が営業活動をサポートすることで、インド市場やお客様ニーズを迅速かつ的確にとらえ、シートなど内装部品の新たなビジネス獲得を目指します。

インドでは、トヨタ紡織は1998年にトヨタ紡織オートモーティブインドを設立して以来、15年にわたり事業を行っています。シートやドアトリムなどの内装部品やエアクリナーを生産し、従業員は約800名です。

トヨタ紡織グループは、世界各地域でさらに事業体制を強化し、より魅力的で快適、安全な移動空間を、世界中のお客様に提供していきます。

【新会社の概要】

- | | |
|---------|-----------------------------------------------------------------|
| 1. 会社名 | TOYOTA BOSHOKU RELAN INDIA PRIVATE LIMITED
日本語表記：トヨタ紡織レランインド |
| 2. 所在地 | インド共和国 マハラシュトラ州 プネー市 |
| 3. 代表者 | 中條 敏文（社長） |
| 4. 設立 | 2013年11月（予定） |
| 5. 資本金 | 8,000万インドルピー（約1.4億円） |
| 6. 株主構成 | Sharda Motor Industries Limited 50%
トヨタ紡織アジア 50% |
| 7. 事業内容 | 自動車用シートなどの内装部品の営業活動 |



左から Sharda Motor Industries Limited 取締役 Rohit Relan、トヨタ紡織 取締役社長 豊田周平、
トヨタ紡織アジア 取締役会長 石川捷三

※：自動車部品を中心に事業展開するグループ会社で、創立1930年、連結従業員数約2,500名、連結売上高約250億円。

以 上